

第5章

介護（予防）給付費の見込み

第5章 介護（予防）給付費の見込み

1 介護保険給付費の見込み

(1) 介護給付費の推計

要介護認定者に対するサービスに係る給付費の見込額です。

単位：千円

| サービス | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
|----------------------|------------------|------------------|------------------|
| ① 居宅サービス | | | |
| 訪問介護 | 318,852 | 332,654 | 343,708 |
| 訪問入浴介護 | 32,405 | 35,970 | 38,803 |
| 訪問看護 | 103,017 | 109,850 | 114,718 |
| 訪問リハビリテーション | 10,368 | 12,983 | 13,908 |
| 居宅療養管理指導 | 38,614 | 41,040 | 43,419 |
| 通所介護 | 565,431 | 604,195 | 634,814 |
| 通所リハビリテーション | 125,558 | 127,731 | 132,370 |
| 短期入所生活介護 | 262,141 | 291,109 | 315,132 |
| 短期入所療養介護 | 2,892 | 2,893 | 2,893 |
| 福祉用具貸与 | 107,475 | 111,341 | 115,242 |
| 特定福祉用具購入費 | 6,109 | 6,109 | 6,109 |
| 住宅改修 | 14,509 | 14,509 | 14,509 |
| 特定施設入居者生活介護 | 154,311 | 157,169 | 157,295 |
| 居宅介護支援 | 180,998 | 187,379 | 193,313 |
| ② 地域密着型サービス | | | |
| 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 1,169 | 1,170 | 1,170 |
| 夜間対応型訪問介護 | 0 | 0 | 0 |
| 認知症対応型通所介護 | 0 | 0 | 0 |
| 小規模多機能型居宅介護 | 34,819 | 34,835 | 34,835 |
| 認知症対応型共同生活介護 | 114,211 | 131,646 | 151,743 |
| 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 0 | 0 | 0 |
| 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 | 0 | 0 | 0 |
| 看護小規模多機能型居宅介護 | 0 | 0 | 0 |
| 地域密着型通所介護 | 103,132 | 105,679 | 108,065 |
| ③ 施設サービス | | | |
| 介護老人福祉施設 | 952,374 | 983,714 | 1,043,556 |
| 介護老人保健施設 | 452,408 | 462,356 | 465,051 |
| 介護療養型医療施設・介護医療院 | 124,032 | 124,075 | 124,075 |
| 介護給付費計 | 3,704,825 | 3,878,407 | 4,054,728 |

※端数処理の関係で、合計が合わないことがあります。

(2) 介護予防給付費の推計

要支援認定者に対するサービスに係る給付費の見込額です。

単位:千円

| サービス | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
|-------------------|----------|----------|----------|
| ①居宅サービス | | | |
| 介護予防訪問入浴介護 | 0 | 0 | 0 |
| 介護予防訪問看護 | 15,165 | 15,757 | 17,066 |
| 介護予防訪問リハビリテーション | 2,091 | 2,510 | 2,510 |
| 介護予防居宅療養管理指導 | 3,052 | 3,546 | 3,799 |
| 介護予防通所リハビリテーション | 35,817 | 37,784 | 41,174 |
| 介護予防短期入所生活介護 | 3,210 | 3,476 | 3,476 |
| 介護予防短期入所療養介護 | 0 | 0 | 0 |
| 介護予防福祉用具貸与 | 11,486 | 11,782 | 12,198 |
| 特定介護予防福祉用具購入費 | 2,266 | 2,266 | 2,266 |
| 介護予防住宅改修 | 12,184 | 12,184 | 12,184 |
| 介護予防特定施設入居者生活介護 | 6,850 | 6,853 | 6,853 |
| 介護予防支援 | 25,766 | 26,706 | 27,963 |
| ②地域密着型サービス | | | |
| 介護予防認知症対応型通所介護 | 0 | 0 | 0 |
| 介護予防小規模多機能型居宅介護 | 5,965 | 5,968 | 5,968 |
| 介護予防認知症対応型共同生活介護 | 0 | 0 | 0 |
| 予防給付費計 | 123,852 | 128,832 | 135,457 |

※端数処理の関係で、合計が合わないことがあります。

(3) 総給付費の推計

単位:千円

| 区分 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 介護給付費 | 3,704,825 | 3,878,407 | 4,054,728 |
| 介護予防給付費 | 123,852 | 128,832 | 135,457 |
| 総給付費 | 3,828,677 | 4,007,239 | 4,190,185 |

（４）標準給付費の推計

総給付費に、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、算定対象審査支払手数料を加えた標準給付費見込額は、次のとおりです。

単位：千円

| 区分 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
|----------------------------------|-----------|-----------|------------|
| 総給付費※1 | 3,825,544 | 4,050,358 | 4,285,551 |
| 特定入所者介護サービス費等給付費 | 138,919 | 141,698 | 144,532 |
| 高額介護サービス費等給付費 | 93,415 | 100,338 | 108,646 |
| 高額医療合算介護サービス費等給付費 | 11,040 | 11,858 | 12,840 |
| 算定対象審査支払手数料 | 2,210 | 2,380 | 2,550 |
| 標準給付費見込額 | 4,071,128 | 4,306,632 | 4,554,119 |
| 平成 30 年度から平成 32 年度までの標準給付費見込額の合計 | | | 12,931,879 |

※1 一定以上所得者の利用者負担の見直しに伴う財政影響額及び消費税率等の見直しを勘案した影響額の反映後の額

※端数処理の関係で、合計が合わないことがあります。

（５）地域支援事業費の推計

地域支援事業は、介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業及び任意事業から成る、地域での高齢者の自立した生活を支援するための事業です。

単位：千円

| 区分 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
|---------------------------------|----------|----------|----------|
| 地域支援事業費 | 253,093 | 260,431 | 268,053 |
| 平成 30 年度から平成 32 年度までの地域支援事業費の合計 | | | 781,577 |

※端数処理の関係で、合計が合わないことがあります。

地域支援事業の種類

| 区分 | 内 容 |
|-----------------|--|
| 介護予防・日常生活支援総合事業 | 介護予防・生活支援サービス事業、一般介護予防事業 |
| 包括的支援事業 | 地域包括支援センターの運営、在宅医療・介護連携推進事業、認知症施策推進事業、生活支援体制整備事業 |
| 任意事業 | 介護給付費適正化事業、家族介護支援事業等 |

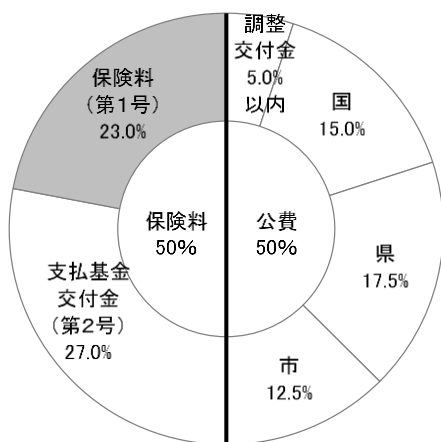
(6) 介護保険料基準額の設定

① 保険給付費の財源について

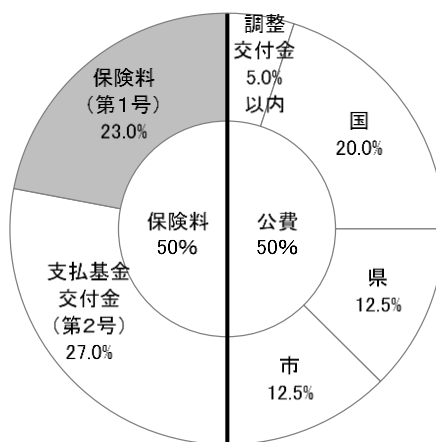
介護保険制度においては、介護保険事業に係る費用のうち、利用者負担（1割～3割）を除いた費用の財源割合が介護保険法によって定められており、原則として50.0%を被保険者の保険料、50.0%を公費とされています。

また、被保険者の保険料のうち、本計画期間は原則として23.0%を第1号被保険者（65歳以上）、27.0%を第2号被保険者（40～64歳）が賄うこととなります。

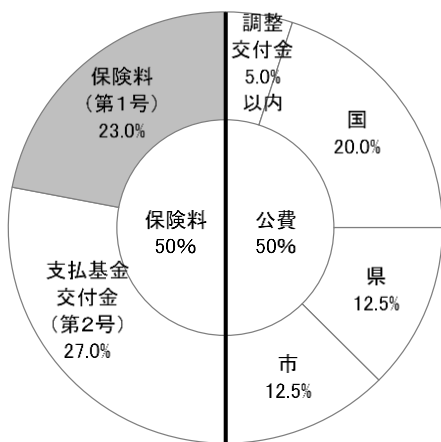
【介護給付費(施設分)】



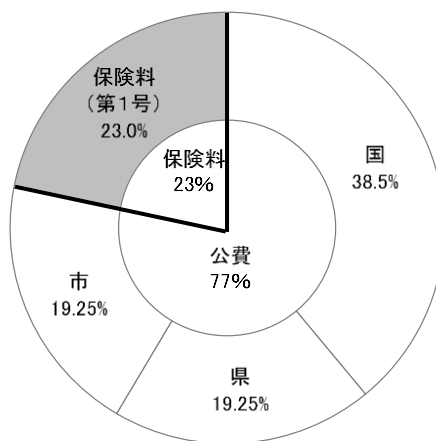
【介護給付費(その他分)】



【地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業)】



【地域支援事業(包括的支援事業・任意事業)】



②第1号被保険者の介護保険料算定

介護保険事業は、市町村が保険者となり、事業を運営します。

第1号被保険者の保険料については、介護サービスの見込量等に応じてそれぞれの保険者で決定し、原則として3年間同額とされています。

介護保険料は、国の地域包括ケア「見える化」システムの将来推計機能を活用し、推計人口や介護サービスの利用実績を勘案して、算定しています。

第1号被保険者保険料基準額（月額）の算出

保険料基準額月額は、次の計算により算出します。

保険料基準額月額＝総事業費×第1号被保険者負担割合（23%）÷予定保険料
 収納率（96%）÷第1号被保険者数÷12か月

※上記計算式に、介護給付費準備基金取崩と調整交付金等を考慮します。

平成27～29年度の
 保険料基準額（月額）
 4,984円



平成30～32年度の
 保険料基準額（月額）
 5,181円

(7) 所得段階の設定

介護保険料の所得段階は、所得に応じた負担を図るため、第6期から引き続き、国の標準段階9段階から、次の10段階に細分化するとともに、第1段階や第2段階等の低所得段階について、基準額に対する割合を国の基準から引き下げ（第1段階 0.50→0.45、第2段階 0.75→0.70、第4段階 0.90→0.88）、低所得者の負担軽減に努めます。

| 所得段階 | 対象者要件 | 基準額に対する割合 |
|-------|--|-----------|
| 第1段階 | 生活保護受給者、老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市民税非課税の方、また世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計額が80万円以下の方 | 基準額×0.45 |
| 第2段階 | 世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計額が80万円超120万円以下の方 | 基準額×0.70 |
| 第3段階 | 世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計額が120万円超の方 | 基準額×0.75 |
| 第4段階 | 世帯内に市民税課税者がいて、本人が市民税非課税で前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計額が80万円以下の方 | 基準額×0.88 |
| 第5段階 | 世帯内に市民税課税者がいて、本人が市民税非課税で前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計額が80万円超の方 | 基準額 |
| 第6段階 | 本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が120万円未満の方 | 基準額×1.25 |
| 第7段階 | 本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の方 | 基準額×1.30 |
| 第8段階 | 本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の方 | 基準額×1.50 |
| 第9段階 | 本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が300万円以上400万円未満の方 | 基準額×1.60 |
| 第10段階 | 本人が市民税課税者で、前年の合計所得金額が400万円以上の方 | 基準額×1.70 |

※所得指標の「合計所得金額」については、平成30年度から以下の点が見直しされました。

- (1) 土地等を譲渡したことにより、租税特別措置法に規定されている長期譲渡所得又は短期譲渡所得に係る特別控除が適用される場合は、合計所得金額から特別控除額を控除した額を用いる。
- (2) 市民税世帯非課税又は本人非課税の段階判定のみ、合計所得金額から公的年金等に係る雑所得を控除した額を用いる。

2 平成37年度の介護保険料の推計

いわゆる団塊の世代が75歳以上となる平成37（2025）年度の介護保険料は、次のとおり推計します。

| 区分 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成37年度 |
|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 総人口(人) | 67,565 | 67,644 | 67,723 | 67,586 |
| 65歳以上(人) | 16,025 | 16,199 | 16,371 | 16,376 |
| 65～74歳 | 8,176 | 8,088 | 7,999 | 6,635 |
| 75歳以上 | 7,849 | 8,111 | 8,372 | 9,741 |
| 高齢化率(%) | 23.7% | 23.9% | 24.2% | 24.2% |
| 要支援・要介護認定者数(人) | 2,695 | 2,782 | 2,876 | 3,385 |
| 標準給付費見込額(千円) | 4,071,128 | 4,306,632 | 4,554,119 | 5,160,491 |

保険料基準月額推計

| 区分 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成37年度 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|
| 清須市 | | 5,181円 | | 7,352円 |
| 愛知県 | | 6,402円 | | 7,611円 |
| 国(厚生労働省)推計値 | | 6,711円 | | 8,165円 |

※平成37年度の保険料については、サービスの種類や介護報酬が現行のまま継続するものと仮定して試算しています。(準備基金取崩額4億円・保険料収納率96.0%)

